

INTERVIEW

# 琉球ブルーオーシャンズ・清水直行監督 「沖縄で野球がしたい選手受け入れたい」



**清水 直行** (しみず・なおゆき) 1975年(昭50)11月24日生まれ、京都府出身の44歳。報徳学園一日大→東芝府中→東芝一ロツテ横浜(DeNA)。99年ドラフト2位。通算成績294試合、105勝100敗。引退後は18～19年にロッテコーチ。19年10月に琉球ブルーオーシャンズ監督に就任。1年80、85km/h。右投げ右打ち。

**対面と大使支援VR**  
○：沖縄のご当地VTubeer根間ういしが「琉球ブルーオーシャンズ」のパーシャル大使に就任。稲村との対面に盛り上げるようにチームPRをねえ。目指せNPBへ。と意気込んだ。稲村は「かわいい！」と笑みを浮かべた。フジ系「VTubeer根間ういし」が「琉球ブルーオーシャンズ」の代表者として「琉球方言で強い人」たちから極意を学ぶという内容で、沖縄の魅力を世界へ発信していく。

**稲村** 来季のチーム方針はかがでしようか。  
**清水** 今年はコロナなどの影響を受けてやりたいうことができなかったが、実はメリットもあった。それは、とにかく練習ができたこと。明らかに練習量が増えたので、来季の目標は「飛躍の年にしたい」です。野球はエントーテインメント。来季は年間100試合以上するとう目標を掲げているし、勝率も5割を超えていけるようにしたい。

## NPBに参入できる準備はしていきたい

**稲村** 将来的にはチームはNPB入りを目指しているとお聞きしています。  
**清水** エクスパンション(拡大)するかどうかは我々では決めることができないので、待つことになりま。それでも参入できる準備はしていきたいと思っています。

**高校生にメッセージ**  
**稲村** さて、このTO KYO YOUTH PAPERの読者は高校生なので、今を生きる若者たちにメッセージをお願いします。  
**清水** ここ沖縄の地で野球がやりたいという情熱のある選手を、どんどん受け入れていきたいです。コロナが蔓延している現状ですが、必ず未来や希望はあります。これを乗り越えて未来へ向けて生きていってほしいと思います。

**稲村** 分かりました。それではチーム編成についてうかがいます。今、チームで若い選手は何歳ですか。  
**清水** 高校を出て2年目、20歳の選手が最若手です。ベテランは36歳の吉村裕基です。20歳だと、自分の子供と同じくらいなんです。かわいらしいような、怒りたくなるような、そんな感じですね。元NPBの選手にはいろいろな経験を伝えてもらって、若い選手はそれをかみ砕いて自分のものにしてほしい。本人の意識次第で変わるし、チームとしても伸びると思

## 高校生にメッセージ

**稲村** チームとファンが一体となって球団を育てていく。素晴らしい試みですね。  
**清水** たくさんのファンに支えられていると思うと、一層気合が入ります。監督、今日はありがとうございました。

**稲村** そうですね。いいことも嫌なこともたくさんあると思いますが、両方に目を向ければ、これからはそれ以上にいいこともそうじゃないこともあると思います。こんなご時世ですが、希望を持って明るく前を向いて歩いてほしいです。清水監督、今日はありがとうございました。

**稲村** 来季のチーム方針はかがでしようか。  
**清水** 今年はコロナなどの影響を受けてやりたいうことができなかったが、実はメリットもあった。それは、とにかく練習ができたこと。明らかに練習量が増えたので、来季の目標は「飛躍の年にしたい」です。野球はエントーテインメント。来季は年間100試合以上するとう目標を掲げているし、勝率も5割を超えていけるようにしたい。



**稲村 亜美** (いなむら・あみ) 1996年(平8)1月13日生まれ、東京都出身の24歳。小中学校の9年間、野球経験あり。15年にCMで豪快なバッティングを披露し「神スイング」として話題になり、現在はバラエティー、スポーツ番組、CM出演など幅広く活躍中。浅井企画所属。

## 航空・マネジメント学群

空港マネジメント 整備管理 航空管制 フライト・オペレーション(パイロット養成)

日本初! 「航空」を学問に!  
飛行機を動かすプロフェッショナルを育成